



しろね図書館だより

No.118

発行 新潟市立白根図書館
平成22年3月発行

3月7日 絵本作家
とよたかずひこさん 来館!

さる3月7日(日)、人気絵本作家「とよたかずひこ」さんによる講演会が催されました。定員80名の席は、あっというまに予約でいっぱい。親子連れを中心にたくさんのお客様までにごわい、小さな会場は熱気いっぱい。「おじさん」は子どもたちひとりひとりに、親しげに声をかけながら読み語りや軽妙なトークで場を沸かせました。図書館員による指遊びもまじえ、サイン会でも参加者のみなさんと談笑しつつ、たのしいひとときを共有しました。とよたさん、ステキな時間をありがとうございました!

しろね図書館さんへ



↑とよたさんにその場で書いていただいたサイン色紙です★

2月の
来館者…… 9,638人
貸出冊数…… 10,695冊
予約件数…… 252件
ブックバスは、おやすみしていました。

参加されたみなさんの、
ホットな声をお届けします。

ありふれた日常生活のほほえましい情景で
幸せな気分を味わいました(60以上早)

いつもたのしい絵本をありがとう(10未満早)

(子どもが)大きくなったら
「きみはおなかのなかでとよたさんに会ったんだよ」
と言ってあげようと思います(30代早)

人柄がとても良く伝わってくる
非常に有意義な会でした(30代早)

気さくに声をかけていただき、
ありがとうございました(40代早)



2010
国民読書年

じゃあ、読もう。
2010年は国民読書年です。

活字と向きあう時節が減りつつある昨今、文章をきちんと理解したり、自分の考えを話したりといった、日本人のコトバを使いこなすチカラも衰えてきたとのこと。こんな中、読書の価値が見直されてきています。本は、知識が得られることはもちろん、さまざまなコトバや表現、世の中にあるいろんな考え方があつてくれることを教えてくれます。……おや、図書館をご利用のみなさんには、いまさら言うまでもなかったですか。そうですか。図書館は、みなさんの読書の楽しみを広げる場所。もっともっと図書館をつかいこなして、あなただけのステキな1冊に出会えるといいですね。

予約ランキング

ただいま人気の本です。
しばらくおまちください。

- 1位 カッコウの卵は誰のもの(19名)
 - 2位 1Q84 1・2(16名)
 - 3位 新参者(5名)
 - 4位 花世の立春(2名)
- 未踏峰 ほか多数

DIVE!!!

図書館員が
おすすめする
この一冊
小林 冴子

森 絵都 著 角川書店 ティーンズ 913モ

2月の後半はバンクーバーオリンピックがあり、選手たちの繰り広げる熱戦にテレビの前で盛り上がったという人も少なくないと思います。その熱が冷めやらぬうちに今度は本でスポーツに触れてみてはいかがでしょうか。

この本は男子中学生3人が飛び込み競技に打ち込み、オリンピックを目指すまでを描いた物語です。実際飛び込みは競技人口もそれほど多くなく、日本ではサッカーや野球などに比べて注目をあびる競技ではありませんが、この物語を読んでもるととても魅力的なスポーツだということに気付かされます。高さ10メートルの飛び込み台から時速60キロでダイブして、わずか1.4秒の空中演技の美しさを競い合う。本の表紙からも飛び込みという競技の美しさが伝わってきます。

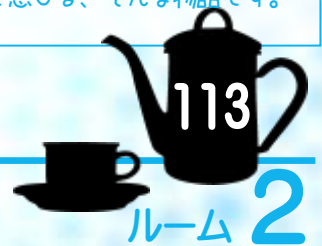


知季をはじめ3人は飛び込みへのめり込んでいくうちに、ダイビング以外のことを犠牲にしなければならなくなったり、仲間と確執が生まれたりと様々な困難に直面します。そんな辛い思いをそれぞれに抱えながらも高みを目指して努力する姿が丁寧に描かれています。すべてのスポーツに共通することですが、何かを犠牲にしても一つのことには打ち込む並々ならぬ努力があってこそ人の胸を打つ競技や演技があるのだらうなと思いました。スポーツのすばらしさをあらためて感じる、そんな物語です。

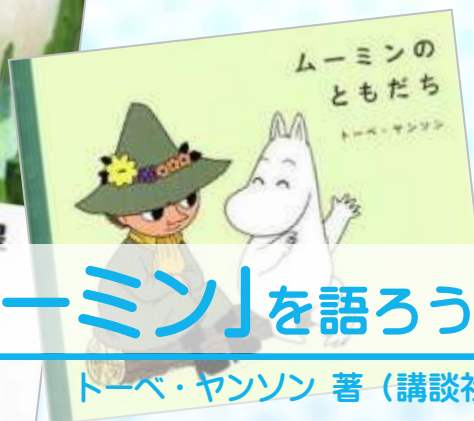
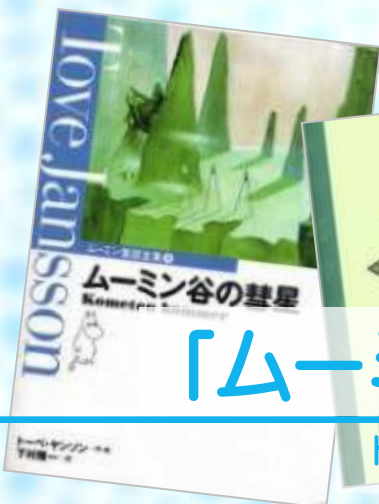
主人公の知季は小学生の頃からダイビングクラブに通い5年も飛び込みを続けるが大会ではたいした成績もだせない中途半端な中学生。平凡で冴えない知季はある日ダイビングクラブに突然やってきた女コーチにその才能を認められ、ダイビングクラブきっての優秀選手である要一や津軽の海の断崖絶壁からダイブしていたところをスカウトされてやってきた幻の天才ダイバーの孫である飛沫らと共に競い合いながら、しだいにダイビングへのめり込み才能を開花させていきます。

次回の読書会

3月21日(日) 14:00~



ルーム 2



「ムーミン」を語ろう!

トーベ・ヤンソン 著 (講談社)

今回は「ムーミン」シリーズの魅力について語ります。

ムーミンの本を何か1冊読んだことがあればどなたでも参加OK!

あなたもいっしょに

ムーミンやスナフキンたちのことをおはなししませんか。

平成22年2月21日(日) 午後2時

『祈祷師の娘』

中脇 初枝 著 (福音館書店)



はるは、祈祷師の家に育った中学一年生の女の子。でも一族で自分にだけチカラがなく、祈祷師にはなれないのです。血のつながりのない複雑な家族のなかでは、大好きなのに居場所のなさを感じています。友達との関係、淡い恋、望まないチカラに悩む小学生ひかるちゃんとのふれあい、そしてほんとうの母親に会いに行く旅などを通して、はるはありのままの自分と向き合えるようになっていきます。

★ ★ 参加者の感想から ★ ★

◆ 児童書だったので、びっくりした。複雑な家族構成なので家族関係を理解するのに時間がかかった。子どもにも理解できるだろうか。
◆ 児童書というよりもヤングアダルトや一般向けの本だと思う。

◆ 物語のはじめで「襟袵や腰紐、玄關の三和土、盥など最近聞きなれない言葉が出てくる。自分も三和土を

知らなかったので子どもが分かるかな、と思っただ。

◆ 登場人物の山中くんは神や霊を信じない人の象徴的な人物として描かれている。神様や霊を信じない人が読んだら、どう感じるだろうか
◆ 祈祷師になる前に赤ちゃんの声が聞こえる、というのが印象的。赤ちゃん未来に感じられた。

◆ 最初の挿絵では金魚が二匹きちんと描かれていた。文章だけでなく画で語っている部分があるから児童書なのかも。最後のコウモリの挿絵も気になった。

◆ 「念じれば通じる」と「この世には、どうしてもだめなことがある」ことが描かれていて、つながっている感じがした。

◆ ザワザワとした怖さを感じた。大人だからこそ感じる怖さだった。

◆ 子どもの頃に遊んだ「こっくりさん」が出てきて懐かしかった。今の子どもたちは知らないようだ。

印象に残った言葉

「おばあちゃんだって死ぬのこわいよ。おばあちゃんだってなにもわかんねえよ。いつ死ぬのか、死んでどこに行くのか。でもわかんねえから生きるんだよ。わかんねえから知ろうとするんだよ。」(125ページ)

「にんげんつつうのはひとりいきでいくもんなんだかな、いつかはひとりになるときがくんだよ。」(221ページ)

◆ この2つのおばあちゃんが言った言葉に重みを感じた。死について興味を持ち始める小学校高学年くらいからの子どもの心にも響く言葉ではないだろうか。

(坂井)



あなたも参加してみませんか？



読書会ってナニ？

読書会は、みんなで同じ本を読んで、その本について感じたり思ったことをおしゃべりする、知的で楽しい集まりです。おいしいお菓子やお茶を楽しみながら、日曜午後のひとときを過ごしませんか。毎月第3日曜日、学習館2階ルーム2で開いています。

なんか…ムズかしそうなイメージがあるんですけど？

本を読んで、思ったことを茶飲み話に出すだけでOKです。ブンガク的な、ムズかしい話になることはまず、ありません。超マニアックな人にはちょっと薄味かもしれませんが、初めての人でも気軽に参加できる雰囲気ですよ。

参加資格は「テーマになっている本を読んだことがある人」、これだけです。本をお持ちでなくても、図書館カウンターに用意してありますので、それを借りていただければOKです。参加するのに申込はいりませんし、お金もかかりません。でも、おやつ差入れは大歓迎★思い立ったら、本を片手にいきなり当日会場へGO!

参加するには？

子どもたちといっしょに

あな

谷川俊太郎 作
和田誠 絵
福音館書店
(E7)

な一人にもすることがない、
ひろしくんは穴をほりはじめました。
お母さんやお父さん、妹、友達が次々に
声をかけてくれますが、ひたすら掘り続けます。
大人は、ただひたすらに掘り続けるひろしくんの姿に
ちょっと哲学を感じてしまうかもしれません。
だんだん深くなっていく穴、土の中のいもむしの様子など
ページをめくるたびに少しずつ変化する絵が楽しいですよ。
待ちに待った春は、すぐそばまで来ています。
ひろしくんと一緒に
春の土のにおいを感じてみましょう！
最後まで読んだら忘れずにもう一度、
表紙を見てくださいね！



その1 お酒

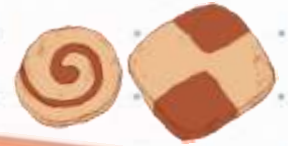
酔心

3月は飲み会が多くなる月ではない
でしょうか。古今東西、お酒にまつ
わる話しは尽きないもの。先人たちの
軌跡をたどりながら、あるいは蘊
蓄を傾けながら、楽しく、粋なひと
ときのための1冊をお届けします。

今月の展示架

今月の展示架は、
なんと豪華2本立て！
いずれも、じっくり
楽しめる本が揃っています。

今年、国民読書年！ しろね図書館の読
書会も、今月で早や113回を迎えます。
そこで、これまでの読書会を振り返り、
テーマに取り上げてきた本を集めました。
3月21日の読書会へも、ぜひ足をお運び
ください。



その2 読書会

3/10～4/8の行事

4月のブックバス

- 3月13日(土)
おはなしかご例会 10:00～
絵本のじかん 14:10～
おはなし会 14:30～
- 3月20日(土)
絵本のじかん 14:10～
おはなし会 14:30～
- 3月21日(日)
読書会(ル42) 14:00～
- 3月25日(木)
雑誌リサイクル

- 3月27日(土)
おはなしかご例会 10:00～
絵本のじかん 14:10～
おはなし会 14:30～
- 4月3日(土)
絵本のじかん 14:10～
おはなし会 14:30～
- 4月8日(木)
ブックバス新年度運行開始
しろね図書館日より
4月号発行予定

☆4月1日～4月末までの予定を載せています。
☆新年度の予定のため、大幅に変更となる場合があります。
☆4月29日(木Bコース)は祝日のため運休します。

コース	学校	停車時間	巡回日
月A	庄瀬小学校	13:10～13:40	4/19
火A	大通小学校	12:50～13:30	4/20
木A	新飯田小学校	10:10～10:30	4/8 4/22
	味方小学校	13:15～13:45	4/8 4/22
月B	根岸小学校	児童限定	4/12 4/26
火B	小林小学校	児童限定	4/13 4/27
	白根小学校	13:00～13:30	4/13 4/27
水B	白井小学校	13:00～13:30	4/14 4/28
木B	茨曾根小学校	10:15～10:35	4/15 -/-
	大鷲小学校	児童限定	4/15 -/-